

# 議 事 録

公開・一部公開・非公開					部 分 非公開 理 由	
					保存期間	30（ ）・10・5・3・1・随
					作成日	令和4年12月14日
部長	課長	保育係長	子育て支援係長	係員		記録者所属 子育て支援課子育て支援係
						職・氏名 主査 宮澤 宏美 印

会議等の名称	令和4年度 第1回子育て支援審議会	開催日時	令和4年12月14日（水） 午後3時～午後4時40分
		場 所	本庁舎2階全員協議会室
主催者(事務局)	子育て支援課	司会者	司会進行：西澤課長 議事進行：小池会長
出席者	<p>【委員】土屋千夏委員、五十嵐江利子委員、岡田和子委員、小池道子委員 田口翔子委員、金井眸委員、尾崎優委員、関且子委員、月岡栄子委員（代理 太田千恵子氏） 土屋忠寿委員</p> <p>【事務局】 小林秀行健康福祉部長、西澤好美子育て支援課長、掛川一郎子ども家庭支援室長、土屋佐知子保健係長、安原武志福祉推進係長、永島美典福祉援護係長、重田雄一青少年教育係長、春原和美田中保育園園長、小林綾保育係長、高野美奈子育て支援係長、宮澤宏美子育て支援係主査（傍聴者あり）</p>		
欠席者	小林由美委員、吉田周平委員、五十嵐英美委員、尾形裕子委員		

議 題	(議題)	(配布資料)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2期東御市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</li> <li>・ 子どもサポートセンターにおける子育て・子育て支援のための施策について</li> </ul>	別紙会議資料のとおり
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2期東御市子ども・子育て支援事業計画進捗状況について承認</li> <li>・ 子どもサポートセンターにおける子育て・子育て支援のための施策について承認</li> </ul>	
次回への検討事項	なし	
次回開催	(日時) 未定	(場所) 未定
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
委嘱書交付		委嘱書交付（新任委員）
4 会長の選任	会長	小池道子委員
6 協議事項 (1) 第2期東御市子ども・子育て支援事業の進捗状況について	事務局	<p>資料1 第2期東御市子ども・子育て支援事業の進捗状況について説明 特記事項 P20 ③和児童館建設検討委員会について令和3年度は2回実施し、7月1日に竣工式を行いました。同日から児童館児童クラブ併設として開所しております。 本年度から滋野児童館建設に向け準備を進めており、市民、滋野地区の皆さんによる建設検討委員会を立ち上げております。 令和5年度に実施設計を行い、令和6年度に工事着工、令和7年度開始を目指しております。</p>

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	委員	P19（3）交通安全確保「お散歩コース」について、主任児童委員や自治会長さんが知らないで、周知していただければ、何かあったときに地域で支えていけると思います。
	事務局	貴重なご意見ありがとうございます。園長とも相談し、お散歩コースをまとめたものを共有したいと思います。
	会長	P10 延長保育事業の実施箇所数について計画案が6だと思うのですが、いかがでしょうか。
	事務局	計画の時点では6ヶ所という予定でございましたが、現在、くるみ幼稚園でも延長保育を行っており、その分が追加になりました。令和3年の実績から7ということになっており、今回計画値は直せないで実績で報告をさせていただいております。
(2) 子どもサポートセンターにおける子育て・子育て支援のための施策について	事務局	資料3、4 子どもサポートセンターにおける子育て・子育て支援のための施策について 1 子どもサポートセンター運営体制に関する基本方針 2 子どもサポートセンターにおける子育て・子育て支援施策実行計画について説明
	委員	ヤングケアラーの実態把握及び取り組み、学校と福祉の連携について市として今後どのように考えているかお聞きしたい。
	事務局	令和3年度教育委員会で行った調査によると、ヤングケアラーと思われる児童は4名いると把握しており、その世帯に対して子育て世帯訪問支援臨時特例事業を行いたいと考えております。 福祉と教育の連携に関して、子どもサポートセンターの中には、教育課と併任をしている職員が2名おり、この2名が中心となって、教育課と情報共有を行います。 具体的には各学校ごとに設置されている支援会議に参加します。 非常に難しい問題でありますので、粘り強くご訪問させていただいて、色々な部分の中でサービスに繋げていきたいと考えております。
	委員	子どもサポートセンターにおける施策について、妊婦さんから小学校の子ども達の様子は見えてきますが、それ以降の18歳までの子どもとその家庭への対策についてはどのように考えていますか。
	事務局	中学生までの情報はしっかり把握ができておりますが、ご指摘の通り中学校卒業後、概ね20歳になるまでの間、子どもサポートセンターと繋がりを持っていないご家庭のお子さんについては、把握ができておりません。 何か困りごとがあつて初めて繋がるケースが多いので、困りごとがある前に、色々な部分で繋がれたらと考えております。
	委員	事務局の説明を聞いて、すくすくぼけっとリニューアルやライン、チャットの導入について、子育て支援センターに行っていない若いお母さんたちには気軽に情報が手に入りやすくなるため、第一歩が踏み出しやすくなるかなと思いました。
	事務局	ラインの相談ツールに関しては令和4年度の事業で取り組んでおり、すくすくぼけっとリニューアルにあわせて、ラインで応対ができる相談の仕組みを作っております。本年度末には、相談ができる体制になります。 チャットボットに関しては、令和5年度事業で計画をしておりますので、それが出来次第しっかり周知を図って参りたいと考えております。
	委員	審議委員になって初めて子どもたちのことに関してこんなに多くの方が集まって審議していることを知りました。せっかくいい会議をしているので、現在子育てしているお母さん、お父さんにもっと市の取り組みを広めてもらいたいと思います。
	委員	支援センターを利用しているときにはポータルサイトもよく覗いていましたが、幼稚園に上がってしまうとサイトを見るものがなくなってしまうので、幅広い世代も見たい気持ちにさせてくれるサイトを作っていただきたいと思います。
	委員	P20 放課後遊び塾について とても希望者も多く、東御清翔高校のボランティアの方も来ていただき、仲よく遊んでいて良い成果がありましたので、来年度も続けていただきたいと思います。
	委員	P35 4 家庭環境を整えるためのアウトリーチ型支援の推進について デリケートな問題で、そういう方とどう信頼を築き、心を開いてもらうのか、とても難しいと思います。主任児童委員というのはそういうところで役に立たなければならぬと思います。

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	会長	主任児童委員、地域の力、市の力も使ってこれからも進めていただきたいと思います。本日の会議で事業の実績数値を詳しく説明していただきましたが、現状が分からないところが沢山ありますので今後も情報交換をさせていただきたいと思います。
7 その他	事務局	・審議会の委員の任期についての説明 ・来年度行うニーズ調査についての説明 ・次回の審議会の時期について（来年秋頃）の説明 ・県民対話集会について説明
8 閉会	事務局	閉会